

第 1 1 回
議 会 報 告 会 報 告 書

《藤尾地区》

平成 29 年 1 月 15 日 (日) 開催

平成 29 年 5 月 8 日

角 田 市 議 会

意見・質問・要望等

現在使用されていない中島の市営住宅は今後どのように活用していくのか、あるいは取り壊すのか。幾人か居住しているようだが、無住の住宅の除草など、管理が大変ではないか。【藤尾自治センター】

当日の回答

いずれ取り壊す計画ですが、お住まいの方もおり、思い通りに進んでいません。当局に確認します。

当局・議会回答

中島上住宅は、現在30戸が入居しています。また、空き家については市で管理をし、年3回除草作業を実施しております。
市営住宅の空家の解体は、長期総合計画の実施計画に基づき順次実施しております。中島上住宅については、解体後の敷地の有効活用については、定住人口増加の面からも、検討を行っていきます。【建築住宅課】

意見・質問・要望等

仙南クリーンセンターが稼働したようだが、どのような状況か。角田衛生センターは取り壊すのか。【藤尾自治センター】

当日の回答

平成29年3月末まで試験運転を行い、4月から仙南地域広域行政事務組合に引き渡される予定です。角田衛生センターの取り壊しについては、財政の余裕が無いことから当分行われません。また、角田衛生センター敷地内にあるし尿処理施設とペット等火葬施設は当分稼働していきます。

当局・議会回答

当日の回答のとおりです。なお、ペット等火葬施設とあるのは、犬・猫等の死体を焼却する動物焼却施設のことです。【生活環境課】

意見・質問・要望等

藤尾地区では農業に取り組む若者が少なく、担い手・後継者問題が課題だ。法人化を進めるにもまとまらない。法人化など、地域の状況を踏まえたいうでの更なる指導が必要だ。30年から減反政策がなくなるが、現在行っている転作補助などはどうなるのか。新しい転作物目なども考えるべきと思うが、市の農政は独自性が必要と思うが、どのように考えているのか。
市の農政もそうだが、地元も地区振興協議会などでもっと真剣に取り組むべきだ。【藤尾自治センター】

当日の回答

同感です。当局に伝えます。

当局・議会回答

担い手・後継者問題、法人化それぞれ重要な課題と認識しております。地域の現状などを踏まえ、JA、農業改良普及センターなど関係機関とともに支援していきます。平成30年からの米政策では、国は生産数量目標の配分は行わず、需要量に応じた情報提供を行うこととしております。なお、転作に対する助成は、今後も継続する予定となっております。
これまで稲作と麦・大豆・飼料作物を中心とした営農体系を進めてきましたが、今後は、園芸作物の生産振興も併せて推進していきたいと考えております。【農政課】

意見・質問・要望等

コロナアグリへの委託が進み50町歩を超えている。コロナは生産について地元農協を一切使わず、米は全量新潟に運んでしまう。はたして企業に集約しているものか不安だ。これで地域が発展していくのか。また、農地を手放した人たちは今後どうなるのか。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えるとともに、調査します。

当局・議会回答

コロナアグリではJAにも一部出荷していると聞いております。今後も着実な営農方針のもと経営発展を期待するものです。【農政課】

意見・質問・要望等

大工をしているが、仙南クリーンセンターが稼働してからは木工作業で発生する「木くず」などは受け取らなくなった。木くずは扱わないのか。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

建設、建築業を営む方の「木くず」は産業廃棄物(廃棄物処理法第2条)にあたるため、仙南クリーンセンターで取扱いできません。なお、詳しい取扱い先については、仙南保健所にお尋ねください。【生活環境課】

意見・質問・要望等

風呂地区から福田を通過して竹之内の藤尾小学校につながる道路は、指定避難所である藤尾小学校への重要な避難路だが、途中30～40メートルほどが大雨の時に冠水し迂回を余儀なくされることが度々ある。かさ上げして欲しい旨を以前に要望したが回答が無い。どうなっているのか。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

冠水箇所の延長及び高さ等を現地調査のうえ、道路の嵩上げについて対応する方向で検討します。【土木課】

意見・質問・要望等

「道の駅」の直売施設へ年間出荷するのは大変なことだ。どうしているのか。【藤尾自治センター】

当日の回答

現在出荷希望者が100人を超えており、出荷者の組織作りに着手するなどしております。運営については試行錯誤しながら経験を重ねていくようになると思います。

当局・議会回答

3月23日時点で出荷申込者は113人となっています。その方々を対象に出荷申込者会議を1月から月1回程度開催し、通年出荷のポイントのセミナー等を実施しています。また、平成29年度には開業に向けて出荷農産物の生産振興のための支援策を実施していきます。【道の駅整備室】

意見・質問・要望等

市では135億円の借金があると聞く。市の住民が高齢化し減少する中で行く末が大変心配な中、「道の駅」の計画は雲をつかむような不確かなところがある。「道の駅」の建設については、不都合なことも市民に情報を提供し、しっかり取り組んでいかななくてはならないのではないか。【藤尾自治センター】

当日の回答

同感です。当局に伝えます。

当局・議会回答

賑わいの交流拠点施設(道の駅)の整備費については、概ね整備実施計画で見込んだ11億2,700万円で収まるよう調整してきました。関係官庁等との協議・調整により、追加工事が加わったため約1億円の増加が見込まれます。国からの補助金は約3億2,000万円、地方債が5億1,000万円で、将来の地方債償還額の増加に備えて、事業期間の一般財源支出を増やし、一般財源は3億300万円と見込んでいます。【道の駅整備室】

市の財政に関すること

意見・質問・要望等

税込だけでなく、市は収益を上げるため追究しなくてはならないのではないかと。【藤尾自治センター】

当日の回答

「道の駅」まさに市全体の収益を上げるための事業であり、一生懸命取り組んでいきます。

当局・議会回答

市税収入の確保はもとより、使用料等の受益者負担の適正化、ふるさと納税寄附金及び未利用公用地売却などの税外収入の確保に努めていきます。【財政課】

議会報告会に関すること

意見・質問・要望等

昨年議会報告会で話された問題はどのように解決されたのか報告してほしい。その後で検討するのが順序ではないか。【藤尾自治センター】

当日の回答

報告書を各区長ならびに自治センターにお渡ししています。ただし、住民すべてには伝わっていないということのようなので、ここで報告します。(読み上げ)

※前回の議会報告会報告書から、角田市のホームページに地区全体の報告書と併せて地区ごとの報告書も掲載しておりますのでご利用願います。

当局・議会回答

議会報告会後の対応については、当日議員が回答したとおりです。質問いただいた市民の方々への回答方法について、更に有効な手段を議会として検討していきます。

意見・質問・要望等

間もなく行われる市県民税の申告会場が、突然市民センター1カ所だと伝えられた。変更するならせめて区長などに相談してほしい。納税貯蓄組合にも説明がなかった。藤尾は高齢化が進み自動車を運転できない高齢者が多くいる。加えて、降雪量も多い時期であり、天候によっては会場へ行きかねることも想定できる。地域の事情を推し量った施策をしてほしい。送迎バスを出してくれるのか。市はなぜ時代に逆行するようなことを勝手に進めるのか。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

今回の申告会場の統合につきましては、個人番号の取り扱いを含む個人情報の保護の観点などから検討を行い、苦渋の選択として実施した経緯があります。自治センターでは、十分なスペースが取れないため多くの方々から不満のご意見をいただいております。施設としてもセキュリティの面などいろいろと問題点が挙げられておりました。

住民に対しての周知につきましては、広報やチラシなどで12月から2月まで3回全戸配布の形で実施するなどしましたが、区長さんをはじめ市民の皆様へのきめ細やかな周知とはいかなかったことはお詫びさせていただきますと思います。

高齢者など自力で会場まで来れないの方々への対応としては、市民の足として活用されておりますデマンドタクシーの利用を奨励しましたが、広報等が不十分であったと思いますので、関係課と連携してPRをしていきたいと考えております。また、日程を設定する際に、申告相談できる日の選択肢を広げて、なるべく無理なく相談に来ていただけるよう調整したいと思っております。

来年度の申告相談業務に向けては、会場の設定を含め全体的検討を行い、市民の皆さんが安心して相談ができるよう改善して行きたいと考えております。【税務課】

不法投棄・ごみに関すること

意見・質問・要望等

明通峠への道に不法投棄が多いが、不法投棄防止の看板を立てるべきと思う。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

地元で看板設置の要望があれば、地区の環境衛生組合長を通じて配布します。なお、明通峠におきましては平成28年1月に大量の家庭ごみが不法投棄され、7月に容疑者が書類送検されました。また、11月には産廃協会県南支部のご協力により、ごみ収集及び無償処理をしていただきました。【生活環境課】

角田中央公園に関すること

意見・質問・要望等

角田橋自転車道から総合体育館正面入り口まで遠いので、徒歩入り口を西側自転車道近くから総合体育館へ入れるよう歩道整備、看板の取り付けをお願いしたい。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

改めて、歩道整備する考えは今のところありませんが、角田橋自転車道を左に曲がり桜堤に階段がありますので、そちらをご利用いただけますようお願いいたします。【生涯学習課】

意見・質問・要望等

朝の通勤時、角田橋手前で風呂側に右折する車がいると流れが止まり大渋滞になるので右折レーンを作り大渋滞を無くして欲しい。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

県道の管理者である宮城県大河原土木事務所に伝えます。【土木課】

意見・質問・要望等

県道角田山下線の下山から金津の十字路の交差点で急に右折する車が多く、急ブレーキをかけるため、事故防止の観点から右折レーンを作って欲しい。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

県道の管理者である宮城県大河原土木事務所に伝えます。【土木課】

意見・質問・要望等

主要地方道丸森柴田線は交通量が多く、途中までしか歩道がない。また、北根大正坂の歩道側の竹は、台風時及び降雪時に曲がり歩道が通行できなくなるので、竹の伐採と六角まで歩道を延長して欲しい。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

歩道の整備については、藤尾地区振興協議会より平成29年2月10日、管理者である宮城県大河原土木事務所長あてに要望書が提出されております。また、竹の伐採については、県道の管理者である宮城県大河原土木事務所に伝えます。【土木課】

意見・質問・要望等

藤尾10区の山沿いには砂防堤が数カ所あるが、かなり埋まってきている。防災の観点から浚渫すべきと考えるがどうか。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

県に確認したところ、砂防ダムの主目的は、ダムの上流側に砂礫を堆積させ、それにより河川勾配を緩やかにさせ、その河川の侵食力を小さくすることにあるため、浚渫しないものが多いとのことでした。【防災安全課】

意見・質問・要望等

- ①県議会の政務活動費が問題となっているが、角田市議会の政務活動費はどうか。【藤尾自治センター】
- ②宮城県議会等で政務活動費に関連する報道がされているが、角田市議会の政務活動費について、どのように明示しているのか。議会だより等でも報告して欲しい。【高畑南公民館】
- ③議員の政務活動費の額が1議員当たり月額5,000円とのことだが、適切な活動ができるのか。【西根自治センター】
- ④全国的に注目を浴びている政務活動費について、角田市議会の現状はどうか。【枝野自治センター】

当日の回答

- ①議員1人当たり月5,000円です。使用目的には制限があり、使用に当たっては領収書添付の報告書を議長あて提出します。市民はその報告書を閲覧可能であり、さらに現在、インターネット上に公表する準備をしています。
- ②角田市の政務活動費は、1議員当たり月5,000円、年間で6万円まで、認められています。明示方法は、議会事務局に申請すれば閲覧することができます。今後は、インターネット上で誰でも閲覧できるように準備をしています。議会だよりでの明示も検討します。
- ③現在の報酬額の中で議員活動を行う意識を共有しつつ、有効に政務活動費を活用しております。また、透明性を確保するためにも、インターネット上で公開することも現在検討しています。
- ④角田市議会議員の政務活動費は月額5,000円です。現在インターネット上での公開も検討しており、透明性の確保に努めています。

当局・議会回答

政務活動費の使途について、更なる透明性の確保を求める時代の要請に応えるため、議会庁舎内に足を運び閲覧請求の手続きを踏むことなく、市民が容易に閲覧できるよう、収支報告書、領収書その他その内容を証する書類を、平成29年4月より本市ホームページなどで公開する予定です。

また、議会だよりでの公開についても検討していきます。